

火の用心

回覧

狭山市消防団広報誌
平成30年10月10日発行

発行：狭山市消防団
編集：狭山市消防団広報担当

～ 狭山市消防団通信 ～

団員募集!!

「333」

この数字は狭山市に必要な消防団員の人員数です。しかし、現状は297名(平成30年9月1日現在)であり、私たちの喫緊の課題は団員の確保です。消防団とは、普段は別の本業を各々が営みながら、火災や災害が発生した際に昼夜を問わず出動し、消防署員らと現場で協力しながら、消火活動や人命救助にあたります。大規模災害が発生した際には、消防署だけでは対応できないため、地域密着型の消防団の力が必要とされています。普段は仕事終わりの夜間や休日などを活用し、いつやってくるか分からない災害に備え、消火訓練や市民の防災意識を高める啓蒙活動を行います。心身ともに健康で年齢18歳以上の市内に在住、通勤、通学している方であれば誰でも入団できます。入退団は本人の自由です。「地域の防災リーダー」として、あなたの力を活かしてみませんか?あなたの力を今、必要としています!



消防団への入団希望、全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。

<連絡先>04-2953-1111



第7分団第1部伊藤団員職業：大学生

【入団した感想】私は現在大学4年生で消防士を目指し消防の知識を得るために、消防団に入団しました。入団する前は不安や多少の迷いなどもありましたが、日々の訓練を積み重ねて先輩方と協力し、火災などの災害発生時には現場に出動するなど、本格的に消防団として活動しています。地域密着型であるため、自分の暮らす地域に少しでも貢献できればと思います。消防団に入団して本当によかったと実感しています。



第7分団第1部安藤団員職業：大学生

【入団した感想】消防団について私は、入団することは全く考えていませんでした。しかし、周りの方から色々な話を聞き、自分の中での考えが変わり入団を決めました。入団すると先輩方がとても優しく、消防団活動が楽しいため、すぐに馴染むことが出来ました。また、普段生活している中では全く関わることのない方々とたくさんお話する機会が増え、貴重な経験を積んでいます。これからも消防団活動をきっかけに人との繋がりをさらに大切にしようと感じました。



Charmy + You ～あなたと一緒に～

女性団員 Report

BLS Project 子どもに関わるすべての大人に救命講習を

女性消防団員6名が応急手当普及員資格を取得今年度から、新プロジェクトを始動しました。

スポーツは楽しい反面、リスクも伴います。特に子ども達は体調管理能力が未熟な為、大人の判断と対処が不可欠です。コーチや保護者が予防知識と対処法を身につけておくことで、安心して全力でプレイできますね。この講習会最大のメリットは「仲間とホームで空き時間に」いつもの雰囲気です。

伝わる動画がありますので、ぜひ御覧ください。



【今後の予定】
狭山レジェンズ、狭山マジック・狭山ボンバーズ、
狭山ジャガーズ、狭山台キングス
【履修済】狭山台キッカーズ、富士見FC(敬称略)



第1回目は狭山ホーネッツさん
登校日の7月14日(土)午前中を利用して
普通救命講習1を取得しました。
ホーネッツさんのブログもぜひご参照ください



おじゃましまーす

～消防団応援ショップ訪問～



味叶 あじかのう(根岸)

土曜のお昼に伺いましたが、満席ギリギリ! さすが、味◎ボリューム◎サービス◎のお店です。
団員特典 ファーストドリンク無料



全ての記事についてのお問い合わせは、狭山市役所危機管理課まで。
04(2953)1111

統括 粕谷紀仁
委員長 栗原大輔
委員 高橋克也 市坪大幸
田口裕一 村田裕一
今西大雅 小林裕
酒井直人 眞船依子
朝重喜春 山崎風子

広報委員

消防出初式
1月5日
場所 上奥富運動公園

歳末特別警戒
12月29日、30日
場所 市内全域

消防団特別点検
12月1日
場所 柏原河川敷公園

おもな事業の予定

消防団情報コーナー



【側部収納BOX】
左右にあり、防火服・ヘルメットなどを収納。

【吸管】
消火栓や防火水槽などから水を吸い上げるホース。



【消防用積載はしご】
長さ3.6m

【ホースカー】
7本のホースが折り畳まれて収納されており、消火活動時にホース延長を円滑に行える。

家族慰安

平成29年度は狭山市民会館において、日頃から消防団活動にご理解とご協力をいただいている消防団員のご家族を招待して、お笑い芸人さんやマジックショーで楽しい時間を過ごしてもらいました。次回はどんな芸人さんが来るのかお楽しみに♪



入団式

平成30年4月8日(日) 埼玉西部消防組合狭山消防署4階講堂において、狭山市消防団入団式が挙行されました。狭山市長を始め来賓の方々から新入団員に激励のお言葉をいただき、伊藤隆弘消防団長より辞令を交付しました。



平成30年度 消防団の主な行事



NEXTLEADER (輝く地元の星)

今回より、消防団員として地元のために活躍する団員をピックアップして紹介するコーナーを創りました。今回は、この4月から各分団の顔として活躍する4人の分団長をご紹介します。



第2分団長 岸本賢一郎
第2分団は昨年度の消防操法大会で準優勝するなど活発な分団です。先輩方が築き上げてきた「厳しく、楽しい」第2分団を引き継ぎ頑張ります。



第3分団長 橋本貴男
第3分団は、入間地区を担当しており地域の安心、安全をモットーに活動していく所存であります。2年間、宜しくお願い致します。



第6分団長 平居敬司
第6分団は人数が少ないですが、少ないからこそ固く結ばれた団結力で年齢も仕事も違う仲間が、自分たちの生活している地域を守る強い意志で、知識、技能を高めるために日々訓練を頑張っています。無火災表彰を受けている分団として地元自治会、後援会の皆様と協力して、地域の無火災、減災がさらに続くよう努めていきたいと思います。



第7分団長 古谷祐一朗
第7分団は水富地区を管轄しており、団員は大学生から47歳までと幅広い年齢層で現在30名が活動しています。また、本年度は2名の新入団員が加入しました。自然災害が多い昨今、いざという時に地元で密着した対応が出来る様、日頃の訓練を通して「自分たちの街は自分たちで守る」の精神で、各自スキルアップを目指し頑張っていますのでよろしくお願い致します。

防災訓練

平成30年8月25日(土) 大きな地震を想定した狭山市総合防災訓練が、入間川小学校をメイン会場に市内各所で行われました。消防団員は、訓練に参加した市民に、応急救護、ロープワーク、初期消火、搬送法の指導をしました。



狭山入間支部&埼玉県消防操法大会

平成30年6月17日(日)、彩の森入間公園において、第4回埼玉県消防協会狭山入間支部消防操法大会が開催され、狭山市からは第2・4・5分団が出場しました。ポンプ車の部で優勝をした第4分団は、狭山市・入間市の代表として、8月4日(土)に行われた第30回埼玉県消防操法大会に出場し、灼熱の太陽の下、第3位入賞という輝かしい成績を収めることが出来ました。



水防工法訓練

平成30年6月3日(日)に狭山消防署訓練場で行われました。当日は、積み土嚢工法、積載はしご利用工法、マンホール噴出防止工法等の訓練を行いました。

